

旭川地区サッカー協会は 2021 年度の理事総会にて

リスペクト宣言を決議しました

2021 年度は、啓発ポスター等により、チームおよびコーチ（指導者）への意識啓発を図りましたが、2022 年度以降、リスペクト宣言がより実効性のあるものとなるよう、選手・レフェリー・コーチ・家族への行動指針を示します。



私たちは、チームの仲間やコーチを信頼し、大好きなサッカーを心から楽しみながら、目標達成のため努力します。

対戦相手は「敵」ではなく、サッカーを楽しむための大切な仲間であることや、レフェリーがいるからこそ安全に、そして、全力でゴールを目指せることを理解し、フェアプレーで勝利を目指します。

日頃の活動を支えてくれている家族や競技場の整備や準備をしてくれる方たちに感謝し、道具や施設を大切にします。



AFA RESPECT EMBLEM

大好きなサッカーを
関わる人すべてが
もっと楽しむために
サッカーに関わるすべてを
「大切に思うこと」



私たちは、情熱と倫理性を持ち、選手の上達やサッカーを通じた人としての成長を支えます。

試合においては、対戦相手の選手とコーチ、そしてレフェリーに敬意を払い、選手にとってのモデルに相応しい言動に努めます。

日頃から、選手は、楽しくプレーすることを通して上達し、同時に困難を乗り越える力を身に付けていくことを理解し、安全で快適な目標達成のためのサポートができる存在になります。



私たちは、試合におけるルールの守り手として、常に公正・公平なレフェリングに努めます。

試合中に正しい判定を下すことができるよう、ルールを十分に理解すると同時に、そのために必要な体力や判断力の向上のため、常に努力します。

また、「みんなと一緒に楽しく良い試合を作る」ことの使命を忘れず、ルール順守の大切さを伝えつつ、試合中の選手やベンチのポジティブな行動には、賞賛や感謝の気持ちを持ち積極的に示します。



私たちは、サッカーファミリーの安心・安全を守り、より快適なサッカー環境を構築する役目を担うウェルフェアオフィサーの養成に取り組めます。

また、各種大会へのマッチ・ウェルフェアオフィサーの配置により、試合におけるリスペクト・フェアプレーに関する気付きを関係者が共有できる環境を作ります。

その他、試合会場へのリスペクト旗の掲示などを通し、リスペクト・フェアプレーに関する意識啓発に取り組めます。



私たちは、選手が大好きなサッカーを心から楽しめるよう、また、選手のサッカーを通じた人としての成長を支えます。

試合観戦では、コーチはコーチに任せ、レフェリーはレフェリーに任せ、プレーは選手に任せます。

対戦相手の良いプレーには拍手とエールを送ります。

私たちは、選手とコーチとレフェリーが、信頼し合いながら楽しく良い試合を作ろうとしていることを喜びとし、選手の頑張りを一生懸命応援し見守ります。



発行責任者：旭川地区サッカー協会 会長 太田 英 司

担当：JFA ウェルフェアオフィサー・ジェネラル

副理事長 宮越 けんじ

070-0901 旭川市花咲町5丁目 旭川市リアルター夢りんご体育館内

TEL 0166-51-0122 FAX 0166-51-0122

